



■コミュニティだより

VOL.104 (年4回発行)

■発行日 令和4年6月30日
 ■発行 三春まちづくり協会
 ■編集 三春まちづくり協会広報部会
 三春町大字貝山字泉沢100-1(旧若駒寮)
 TEL/FAX(62)3988

本協会においては、会則の定めにより毎年総会を開催して、予算、事業、会則の改廃、役員の承認、その他重要事業を協議いただいているところですが、本年におきましても新型コロナウイルス感染状況の影響を考慮し、書面決議とさせていただきました。すべての議案において賛成多数をもつて可決されました。

相川協会長
あいさつ要旨

相川 義則 協会長

初夏の候、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃より当協会活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

が、ゴールデンウイーク後の新型コロナウイルス感染症が収束せず、誠に残念ですが三年連続、本総会を中止する事といたしました。

会員の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、書面審査や「三春わが街」での挨拶となり誠に申し訳ありません。ご理解のほどよろしくお願ひします。

地域発展のため、今後ともご協力を宜しくお願ひします。最後になりますが、長年当協会の事務を担当していた栗原様が一身上の都合により退職することになりました。地域との折衝、各部会の連絡や研修会の事前調査など多方面に活躍して頂き、おかげさまで円滑な協会運営

全で安心して暮らせる街、町民が誇れるまちづくりに、三春まちづくり協会が、少しでもお手伝いが出来ればと思っております。

坂本町長
あいさつ要旨

三春町長 坂本 浩之

三春まちづくり協会の皆様におかれましては、日頃より、町政全般にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症については、全国的な傾向として新規感染者数が減少傾向になっていますが、その影響は長期化しております。また、最

近の原油高・物価高も重なり、地域社会への深刻な影響も心配されるところです。

がございました事、本当に感謝申し上げます。これで終わりではなく、今後とも三春まちづくり協会の為、ご指導の程よろしくお願い申し上げ、謹んで御礼申し上げます。本当にお世話になり有難うございました。

委員の皆様、地域住民の声を聴きまちづくりに反映させることが大変重要な役割です。コロナ過の中、大変難しい課題ですが、各部会で知恵を出し合い健康に十分留意し取り組んでまいりましょう。

また、本年は「三春瀧ヶ原天然記念物指定100周年記念」の輝かしい年でもあります。

歴史あるわが街が安心して暮らせる街、町民が誇れるまちづくりに、三春まちづくり協会が、少しでもお手伝いが出来ればと思っております。

地域では、感染症対策を最優先の課題として位置づけ、様々な取組を行っておりますが、今後もワクチン接種をはじめとした感染症対策、町民の生活支援や事業者支援など、可能な限りの対策を講じていきたいと考えています。

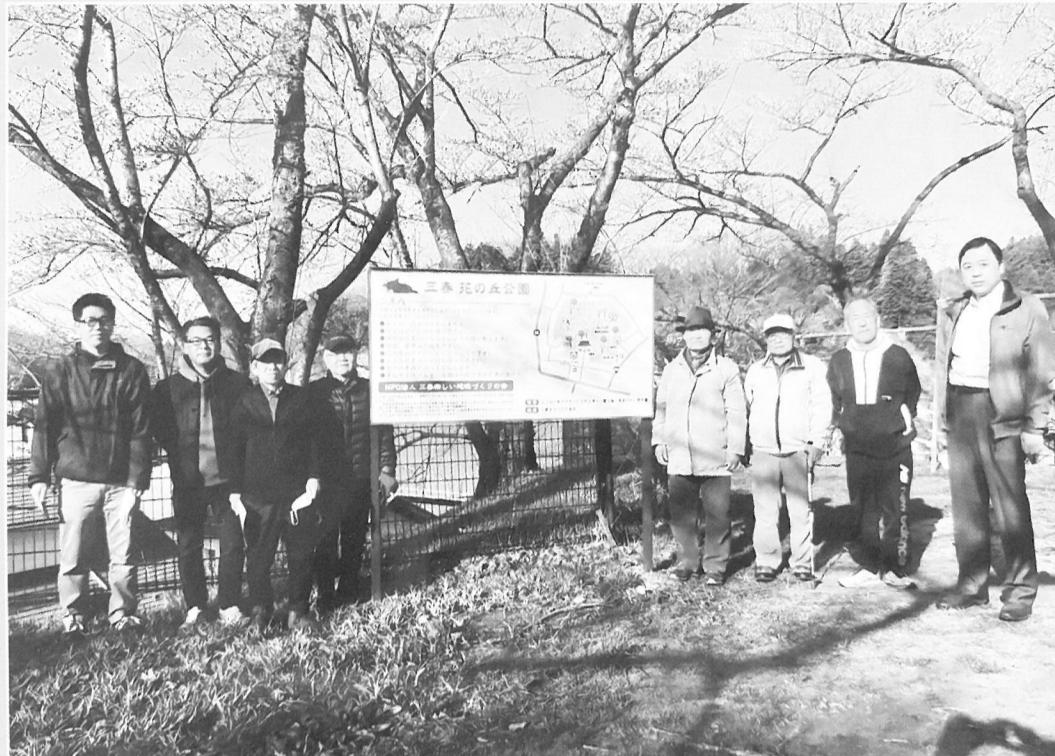
三春まちづくり協会におかげましても、新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な事業が制限・中止せざるを得ない状況のなか、昨年度も各部会において、工夫をしながら活動を継続され、住みよいまちづくりに多大なるご貢献をされておりますことに対し、深く敬意を表すとともに心より感謝を申し上げます。

また、町が進めている「地域での溜まり場（サロン事業）」においては、三春まちづくり協会や行政区長の皆様にもご理解とご協力をいただき、三春地区でも8行政区でサロンが設置され活動されていると伺っております。

三春まちづくり協会役員	
協会長	相川 義則
副協会長	内池 長清
監事	大谷 彰
大町委員長	相川 義則
中町委員長	内池 長清
八幡町委員長	大谷 彰
荒町委員長	橋本 四昭
北新町委員長	橋本 昭
八島台委員長	橋本 勇孝
各部会長 6名	佐久間 覚
専従嘱託員	佐久間 覚
部会名	氏名
生涯学習部会	○平山 聰 民生児童委員
	○板谷 よし子 荒町
	大内里子 北町
	小松興男 新町
	伊藤善孝 八島台
	角田和美 八幡町
	渡邊和江 民生児童委員
	川又暉之 中町
	島野龍二 大町
	辻裕 三春小PTA
	門馬稔 三春中PTA
環境部会	○船田勝正 中町
	○大内一夫 新町(区長)
	橋本武商工會
	佐久間三夫 北町
	加藤明義 八島台
	浪岡芳夫 大町
	額賀恵一 八幡町
	佐藤宗一 荒町(区長)
福祉部会	○人見正司 八島台(区長)
	○大津早苗 民生児童委員
	横田耕治 荒町
	栗山富久子 民生児童委員
	加藤愛子 民生児童委員
	柴佳代子 民生児童委員
	荒井しづ 民生児童委員
	千葉順子 民生児童委員
	本田嘉則 八島台(区長)
	佐久間貞治 大町
	幕田勝寿 老人クラブ
地域部会	○圓谷彰孝 八島台(区長)
	○横山博宣 新町(区長)
	渡辺健二 北町
	加藤佐智子 民生児童委員
	佐藤仁一 大町
	本田儀勇 八幡町(区長)
	阿部誠一 中町
	渡邊善男 交通安全協会
	人見誠 消防
街並部会	○佐久間保一 八島台
	○中村利孝 中町
	渡辺義広 中町
	渡辺勝雄 北町
	根本忠新 町
	橋本聰 大町
	宗像明久 荒町
	須釜孝治 八幡町
広報部会	○目黒知希 北町
	○佐藤久夫 大町
	原田博 荒町
	齋藤満儀 中町
	吉田寿雄 八島台
	上田秀高 八幡町
	服部昇 新町

◎部会長 ◎副部会長

「新たな地域の課題に取り組む協働のまちづくり」
—令和四年度「三春まちづくり協会」—



花の丘公園予定地 視察報告会

令和元年度より準備が進められてきました「三春花の丘」公園開設事業の内、3年間の基本工事が完了致しました。その報告と現地視察が4月19日(火)NPO法人「三春楽しい地域づくりの会」により開催されました。当日は坂本浩之町長をはじめ役場ご関係者、佐藤弘議長をはじめ町議会ご関係者、まちづくり協会関係者、区長・公社ご関係者、計21名の参加により開催されました。



6月26日(日)には、新小学1年生による植樹祭が昨年に引き続き実施されます。
次号、植樹祭の様子の記事を掲載予定です。

生涯学習部会
(三春中学校父母と
教師の会会長)
門馬 稔

この度、生涯学習部会員として活動させていた
だきます、三春中学校父
母と教師の会会長の門馬
です。微力ながらよろしくお願いいたします。
今は人生100年時代
と言われるよう幼稚園
から、小・中そして高校・大学、さらには社会
人になってからも様々な
学びの機会が必要と考え
ます。近年はスマホなどの
メディアの発達・普及
によって非常に便利な世
の中になつた一方で、「読
書離れ」や「活字離れ」
が深刻な問題となつてお
ります。

近年ネットやSNSに
触れる時間が増えていく
につれ、正確な情報を選
ぶことがいかに難しいか
痛感しております。情報
が多すぎる時代だからこ
そ、日々の学習が大事で
あると考えております。
リモートワークやテレビ
電話の機会も増えました
ので、マスクを着けてい
ますが、相手の顔
はなりますが、見える会話も大切であ
ると思っております。

初めての委員活動では
あります、この状況で
やれること、やるべきこと
を学習部会の皆様と考
えながら協力して活動し
ていきたいと思います。

人生100年と考え
れば、私もまだ半分以上
残っています。子供たち
に「勉強したの?」と聞
く前に、これを機に自分
も興味のあることから生
涯学習を始めてみようと思
います。

私は、物事に対する
様々な考え方を教えてく
れて、時にはハッとする
ように、共感するような
出会いがあります。変化
の激しい現代社会の中で、
これから様々な選択肢が
必要となつたときに、助
けてくれるのは知識です。
そう言つた時に子供たち
の役に立てばいいなと思
います。

私は、物事に対する
様々な考え方を教えてく
れて、時にはハッとする
ように、共感するような
出会いがあります。変化
の激しい現代社会の中で、
これから様々な選択肢が
必要となつたときに、助
けてくれるのは知識です。
そう言つた時に子供たち
の役に立てばいいなと思
います。

近年ネットやSNSに
触れる時間が増えていく
につれ、正確な情報を選
ぶことがいかに難しいか
痛感しております。情報
が多すぎる時代だからこ
そ、日々の学習が大事で
あると考えております。
リモートワークやテレビ
電話の機会も増えました
ので、マスクを着けてい
ますが、相手の顔
はなりますが、見える会話も大切であ
ると思っております。

私は、物事に対する
様々な考え方を教えてく
れて、時にはハッとする
ように、共感するような
出会いがあります。変化
の激しい現代社会の中で、
これから様々な選択肢が
必要となつたときに、助
けてくれるのは知識です。
そう言つた時に子供たち
の役に立てばいいなと思
います。

生涯学習部会

島野 龍二

母と教師の会会長の門馬
です。微力ながらよろしく
お願いいたします。

▼ロシアによるウクライナ侵攻ほどのあからさまな侵略が、二十一世紀ヨーロッパで行なわれるとは信じ難いことでさらなるショックは、弱小国ウクライナが強大国シリアに一方的に蹂躪され、多くの市民が殺されてもなお国家の存亡をかけ勇敢に戦っているのを見ながら、どの国も助けに行こうとしないことです。誰もが核攻撃をほのめかす狂気のプーチンと事を構えたくさえないからでしょう。▼核攻撃をほのめかしさえすれば台湾や尖閣を手に入れると習近平が勘違いしないよう、プーチンの侵攻を破滅的大失敗に終らなければならぬでしょ。

初心に聴く

編集後記

「三春わが街」第一〇四号
発行日 令和四年六月三十日
編集発行 三春まちづくり協会
広報部会 三春町立図書館
(六二)三九八八